

## 道徳科（人権）学習指導案

1 主題 認め合える仲間と共に

2 主題設定の理由【省略】

3 ねらい

差別により奪われた文字を仲間と共に取り戻した人々の生き方に学び、人権を尊重する態度を育てる。

4 指導計画

(1) これまでの学習

- ・道徳科「招かれなかったお誕生会」 . . . . . 1時間
- ・学級活動「非識字体験」 . . . . . 1時間
- ・学級活動「雨の指もじ」(DVD) . . . . . 2時間
- ・道徳科「手紙一タやけがうつくしい」(わたしの願い) . . . . . 3時間
- ・道徳科「ほんまにやさしいまごでっせ」(出典「なまえをかいた」) 1時間
- ・道徳科「なまえをかいた」(出典「なまえをかいた」) . . . . . 1時間

(2) 現在の学習

- ・道徳科「ひらがなにつき」(出典 絵本「ひらがなにつき」) . . . . . 3時間 (本時 3 / 3)

(3) これからの学習

- ・道徳科「平和学習」 . . . . . 1時間

5 本時の学習

(1) 目標

吉田一子さんの生き方から学んだことを話し合い、仲間と共に人権を尊重しようとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	C-11 公正, 公平, 社会正義
-------------	-------------------

(2) 普遍的な学習のテーマ 人権尊重

個別人権課題名 同和問題

(3) 展開

学習活動	指導上の留意点
<p>1 「なまえをかいた」を学んできての思いや心に残ったところを発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">差別をなくすために、これから自分が大切にしていきたいことを考えよう。</div>	<p>・文字に対する思いや、差別に立ち向かい、仲間と絆を深めている姿に共感させる。①</p>
<p>2 自分が考える、これから大切にしたいこと(手形)を自分の言葉で表現する。</p>	<p>・差別を自分の問題として捉えさせ、差別解消に向けて主体的に行動することが、自分の幸せにもつながることに共感させる。①②</p>
<p>3 自己を振り返り、これからの生き方について具体的に考え、語り合う。</p>	<p>・差別の中を力強く生き抜いた吉田一子さんの生き方から、自分の生活や人権問題について考え、発表させる。②</p>

(4) 評価

- ・仲間と共に人権を尊重する生き方への意欲を高めることができたか。(価値的・態度的側面) ①
- ・自分の考えを表現することができたか。(技能的側面) ②